


監査報告書

2023年 5月 17日

社会福祉法人北海道ハピニス
理事長 太田 三夫 殿

監事 土肥 富由
監事 石川 富由



私たち監事は、2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告致します。

1 監査の方法及びその内容

監事として、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努め、また、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受けるとともに、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な事業所において、法人が運営する施設、各事業所等の業務及び財産の状況を調査致しました。

以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討致しました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討致しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果（利用者預り金を含む）

計算関係書類及び財産目録等については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。また、利用者預り金についても、適正に処理されているものと認めます。

3 確認書類

(1) 事業報告関係書類等

理事会・評議員会資料、事業報告書、介護日誌、事故報告書、苦情受付書他

(2) 計算関係書類等


貸借対照表、事業活動収支計算書・資金収支計算書及び附属明細書、財産目録、総勘定元帳、残高証明書、領収書、利用者預り金関係帳票他


以上

監査結果報告書

2022年度 第4回 監事監査結果について、次のとおり報告する。

2023年 3月 17日

監事 土肥 富彦 

監事 石川 由男 

監査日時	2023年 3月 17日	監査場所	グリーンハイム会議室
監査監事	土肥富彦監事 (利用者サービス等関係)、石川由男監事 (会計等関係)		
監査実施内容	<p>2022年12月17日から2023年3月16日までの利用者のサービス等の状況について 令和4年12月31日までの各拠点別資金収支監査及び利用者預り金の令和5年1月期の確認を行う。</p>		
監査結果	意見	<p>施設等の利用者のサービス等を介護日誌、事故発生報告書など関係書類に基づき、調査した結果、適切に処理されているものと認められた。</p>	
	見	<p>会計監査にかつは、令和4年12月31日までの各拠点別資金収支状況と預金通帳、試算表、元帳を確認した結果、適正に処理されているものと認められた。 利用者預り金についても収支状況と証ひょう類を確認し、適正に処理されていると認められた。</p>	
	その他の提案事項		
備考			

監査結果報告書

2022年度 第3回 監事監査結果について、次のとおり報告する。

2022年 12月 16日

監事 土肥 富彦

監事 石川 由男



監査日時	2022年 12月 16日	監査場所	グリーンハイム会議室
監査監事	土肥富彦監事（利用者サービス等関係）、石川由男監事（会計等関係）		
監査実施内容	<p>2022年9月26日から同年12月15日までの利用者のサービス等の状況について 2022年9月30日までの資金収支決算の監査及び2022年10月31日現在の利用者預り金の監査について</p>		
監 大 結 果	意見	<p>施設等の利用者のサービス等を介護日誌、事故発生報告書など関係書類に基づき、監査の結果適切に実施されているものと認められます。</p> <p>本部会計を含む拠点の資金収支状況を預金通帳、試算表、元帳、金収証等の証ひの動を念査検討した結果、特に指摘事項は認められず、適正に処理されているものと認められます。</p> <p>グリーンハイム・和幸園における利用者預り金については預金収支等検討すも適正に処理されていると認められます。</p>	
	その他の提案事項	<p>最近、服薬に関する事故が見られるように思われます。利用者には他者の薬を取違ふこと等は、一命に繋がることであり、決してなりません。服薬時の受付には緊張感をもって欲しいと思います。（過去に道外の施設で薬の取違いで大事故となつたことが報道されていますので、くれぐれにも注意して下さい。（取違ひが一生懸命に介護に当たっているとは十分に認識の上での意見です。）</p>	
備考	<p>（取違ひが一生懸命に介護に当たっているとは十分に認識の上での意見です。）</p>		

監査結果報告書

2022年度 第2回監事監査結果について、次のとおり報告する。

2022年 9月 26日

監事 土肥 富彦

監事 石川 由男




監査日時	2022年 9月 26日	監査場所	グリーンハイム会議室
監査監事	土肥富彦監事（利用者サービス等関係）、石川由男監事（会計等関係）		
監査実施内容	<p>○ 2022年5月20日から同年9月25日までの利用者のサービス等の状況について</p> <p>○ 2022年7月31日現在の各施設における会計執行状況及び利用者預り金管理状況の監査実施状況。</p>		
監査結果	意見	<p>○ 利用者のサービス等の状況 施設等の利用者のサービス等を介護日誌、事故発生報告書及び関係書類に基づき、監査の結果適切に処置されていると認めらる。</p>	
	見	<p>○ 会計執行状況の監査 預金通帳、試算表、勘定科目内訳補助帳等を査閲し、証ひょう数と実存する数とを監査した結果、適正に処理されていると認めらる。</p> <p>○ 利用者預り金の監査 証ひょう数より検討するも適正に処理されていると認めらる。</p>	
	その他の提案事項		
備考			

監査報告書

2022年 5月 20日

社会福祉法人北海道ハピニス
理事長 太田 三夫 殿

監事 土肥 富彦
監事 石川 由男



私たち監事は、2021年4月1日から2022年3月31日までの2021年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告致します。

1 監査の方法及びその内容

監事として、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努め、また、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受けるとともに、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な事業所において、法人が運営する施設、各事業所等の業務及び財産の状況を調査致しました。

以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討致しました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討致しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果（利用者預り金を含む）

計算関係書類及び財産目録等については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。また、利用者預り金についても、適正に処理されているものと認めます。

3 確認書類

(1) 事業報告関係書類等

理事会・評議員会資料、介護日誌、事故報告書、苦情受付書、検食簿他

(2) 計算関係書類等

貸借対照表、事業活動収支計算書、資金収支計算書、財産目録、総勘定元帳、会計伝票（振替伝票）、残高証明書、領収書、利用者預り金関係帳票

以上